主なプログラム

特別講演

日程／時間	演題	座長／演者
4月21日(金) 17:00〜17:30 第4会場／東京国際フォーラム ホール B7(1)	健康寿命の延伸に向けて 〜口腔の健康と全身の健康〜	座長 松本 吉郎(日本医師会 会長) 演者 堀 憲郎(日本歯科医師会 会長)
4月21日(金) 17:30〜18:00 第4会場／東京国際フォーラム ホール B7(1)	障がい者歯科医療への 東京都歯科医師会の取り組み	座長 尾﨑 治夫(東京都医師会 会長) 演者 井上 恵司(東京都歯科医師会 会長)
4月21日(金) 18:00〜18:30 第4会場／東京国際フォーラム ホール B7(1)	健康寿命延伸のために連携強化を推進しよう ―日本歯科医学会の事業活動―	座長 門田 守人(日本医学会 会長) 演者 住友 雅人(日本歯科医学会 会長)

柱3 シンポジウム

日程／時間	演題	座長／演者
4月22日(土) 9:30〜11:30 第16会場／JPタワー ホール1	柱3. 人生100年時代に向けた医学と医療 超高齢社会における生活習慣病対策 ー歯科の立場から	座長 尾松 素樹(日本歯科医師会) 星 和人(東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻感覚・運動機能医学講座 口腔顎顔面外科学) 演者 相田 潤(東京医科歯科大学大学院 健康推進歯学分野) 恒石美登里(日本歯科医師会 日本歯科総合研究機構) 西田 亙(にしだわたる糖尿病内科) 小方 頼昌(日本大学松戸歯学部／日本歯周病学会) 星 和人(東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻感覚・運動機能医学講座 口腔顎顔面外科学)

歯科医師会企画シンポジウム

日程／時間	演題	座長／演者
4月22日(土) 13:30〜15:00 第19会場／JPタワー カンファレンスルーム A1+A2	周術期対応における医科・歯科 連携にどう取り組むべきなのか	座長 大泉 誠(東京都歯科医師会) 演者 片倉 朗(東京歯科大学 口腔病態外科学講座) 小松本 悟(足利赤十字病院／藤田医科大学)
4月22日(土) 16:00〜17:30 第19会場／JPタワー カンファレンスルーム A1+A2	医科と歯科が連携したこれからの 摂食嚥下障害対応	座長 戸原 玄(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 老化制御学講座／摂食嚥下リハビリテーション学分野) 演者 二藤 隆春(埼玉医科大学 医学部 総合医療センター 耳鼻咽喉科) 植田耕一郎(日本大学歯学部 摂食機能療法学講座)

市民向けセッション

日程／時間	演題	座長／演者
4月23日(日) 11:00〜13:00 第28会場／ステーションコンファレンス東京 503ABCD	人生をもっと楽しくもっと豊かに、 お口の健康がもたらす健康寿命の延伸	座長 小山 茂幸(日本歯科医師会／こやま歯科医院) 佐藤真奈美(日本歯科医師会／佐藤歯科医院) 演者 岡崎 好秀(国立モンゴル医学科学大学 歯学部) 安武 郁子(株式会社eatright japan) 今井 一彰(みらいクリニック) 川口 陽子(日本歯科医学会)

第31回 日本医学会総会 2023東京

ビッグデータが拓く未来の医学と医療
〜豊かな人生100年時代を求めて〜

歯科医師、歯学生、歯科衛生士、歯科技工士等の
事前参加登録受付中

会 期
〔学術集会〕2023年4月21日(金)〜23日(日)
〔学術展示〕2023年4月20日(木)〜23日(日)
〔博 覧 会〕2023年4月15日(土)〜23日(日)

会 場
東京国際フォーラム
および 丸の内・有楽町エリア

会 頭
春日 雅人　朝日生命成人病研究所 所長
国立国際医療研究センター 名誉理事長

開催形式
現地開催＋WEB開催
(LIVE配信およびオンデマンド配信)

開催形式について
第31回日本医学会総会は、現地開催に加え、WEB開催(LIVE配信およびオンデマンド配信)を組み合わせたハイブリッド開催で準備を進めております。

■参加方法および参加登録費について
- 現地参加の場合は、WEB参加も可能です。また、現地参加が叶わぬ場合には、WEBのみでもご参加いただけます。
- 大学院生およびメディカルスタッフで"WEB参加のみ"にてご登録いただいた場合は、現地参加いただけません。

■視聴可能プログラムについて
LIVE配信:現地開催と同時刻に、現地で開催中のプログラムを生中継します。
オンデマンド配信:現地開催終了後に、現地で収録したプログラムを録画放送します。
オンデマンド配信は、お好きな時間に、何度でも視聴可能です。
(オンデマンド配信期間は2023年5月〜7月頃を予定しています)
LIVE配信およびオンデマンド配信については、WEBサイトにてご案内いたします。

事前参加登録は
こちらから
https://isoukai2023.jp/
医総会2023

[事務局] 〒113-8655東京都文京区本郷7-3-1
東京大学医学部附属病院中央診療棟2(8F)
TEL|03-5800-8971　FAX|03-5800-6412
E-mail|office@isoukai2023.jp

参加登録料

参加登録費／期間

参加登録区分	参加方法	事前参加登録 2022/12/1 ~2023/4/7	当日参加登録 2023/4/21 ~2023/4/23
医師・**歯科医師**・研究者	現地+WEB参加	30,000円	35,000円
Over75 （医師・**歯科医師**・研究者） ＊2023/4/21時点に満75歳以上	現地+WEB参加	20,000円	25,000円
Under40（医師・**歯科医師**・研究者） ＊2023/4/21時点に満40歳未満	現地+WEB参加	20,000円	25,000円
医療情報担当者（行政・企業）	現地+WEB参加	30,000円	35,000円
大学院生（医師・**歯科医師**） もしくは卒後5年までの医師・**歯科医師**	現地+WEB参加	10,000円	15,000円
	WEB参加のみ	7,000円	10,000円
メディカルスタッフ （看護師・薬剤師・**歯科衛生士**・**歯科技工士**・診療放射線技師・臨床検査技師・その他） 病院事務・管理関係者・その他医療従事者	現地+WEB参加	5,000円	8,000円
	WEB参加のみ	3,000円	6,000円
大学院生 （医師・**歯科医師**を除く）	現地+WEB参加	2,000円	3,000円
	WEB参加のみ	1,000円	2,000円
学部学生（**歯学生**含む）※2	現地+WEB参加	無　料	無　料

割引プラン

※1 団体登録割引：11名の登録につき1名無料となります。
詳しくは下記の「団体登録割引のご案内」をご覧ください。

団体登録割引のご案内

- 同一区分での11名ご登録につき、1名無料となります。団体登録割引を適用するためには、**11名以上で同時に登録してください。**（例：15名登録で1名無料、22名登録で2名無料となります。）
- **異なる参加登録区分や料金が混在した団体登録はできません。**
- **代表者の方がまとめて登録してください。**登録の際には全参加者の氏名とE-mailアドレスの登録が必要となります。なお、参加登録費のお支払い後でも、氏名やメールアドレスの変更は可能です。
- 団体登録完了後は、登録者個別に、参加登録システムログインIDとパスワードを発行しますので、以後は各人で個人詳細情報の入力やセッションの登録等を行っていただけます。
- その他、ご不明な点等ございましたら、事務局までご相談下さい。

※2 学部学生もWEBからの事前参加登録が必要となります。
看護学部等、医学部以外の医療系学生も参加可能です。
※3 同伴者（医療従事者以外の家族）の登録はございません。

キャンセルポリシー

- 参加登録をキャンセルされた場合でも、参加登録料は返金いたしません。二重登録の場合でも返金できませんので、ご注意ください。
- お支払期限までに入金が確認できない場合は、ご登録をキャンセルさせていただきます。
- 住所やご所属先の変更等、ご登録された内容に変更がある場合は、登録デスク宛にメールまたはFAXにてご連絡ください。お電話による変更は受付いたしかねます。

参加登録の流れ

推奨 WEB申込

https://isoukai2023.jp/よりお申し込みください。

- クレジットカード → オンライン決済完了
- コンビニ支払 → 仮登録完了メールに記載の方法にて登録料をお支払いください。 → 決済システムにてコンビニ支払自動確認
- 銀行振込 → 仮登録完了メールに記載の口座に登録料をお振込みください。 → 入金確認 ※入金確認作業に1週間ほど要しますので、あらかじめご了承ください。

登録完了

登録完了メールが届きます。
- **QRコードの発行**
  参加証を発行するため、当日は会場にQRコードをご持参ください。
- **単位受講申込専用サイトのお知らせ**
  産業医／健康スポーツ医研修単位の受講申込は、このシステムから登録してください。
- **マイページから領収書のダウンロードが可能です。**

産業医／健康スポーツ医研修単位受講申込の流れ

事前参加登録完了後にご登録のメールアドレスに登録完了メールが送信されます。単位取得をご希望の方はメール内に記載の単位受講申込専用サイト（マイページ）より、受講申込ができます。

マイページよりログイン
↓
単位受講申込専用サイトより登録
↓
単位受講申込料支払い ※クレジットのみ
↓
登録完了　登録完了メールが届きます。マイページから領収書のダウンロードができます。

会場にて参加証を発行するため、マイページよりQRコードが明記された参加登録証をダウンロードのうえ、会場にご持参ください。

FAX申込

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの事前参加登録は行えません。

銀行振込
↓
返信された仮登録完了FAXに記載の口座に登録料をお振込みください。
↓
入金確認
※入金確認作業に1週間ほど要しますので、あらかじめご了承ください。
↓
登録完了

登録完了通知と領収書を1ヶ月以内に郵送します。

2023年4月上旬頃

参加登録証が郵送されます。

お手元に届いたQRコードが明記された参加登録証をご持参ください。

会期当日（会場にて引換）
- 参加証
- 事前予約済プログラムの整理券
- コングレスバッグ引換券（ポケットプログラム含む）

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの参加登録は行えません。
※参加証を発行するためのQRコードは、2023年3月上旬頃にマイページからダウンロード可能です。
また、FAX申込の方は、参加登録証（QRコード付き）を2023年3月上旬頃から順次発送させていただきます。

学術講演　プログラム案

特別講演

- **春日　雅人**（第31回日本医学会総会 会頭）
- **松本　吉郎**（日本医師会長）
- **門田　守人**（日本医学会長）
- **浅川 智恵子**（日本科学未来館 館長）
- **大隅　良典**（東京工業大学 栄誉教授）
- **尾身　茂**（結核予防会 代表理事）
- **津田　雄一**（JAXA 教授）
- **山中　伸弥**（京都大学iPS細胞研究所 名誉所長・教授）
- **Carl-Henrik Heldin**（ノーベル財団 理事長）
- **堀　憲郎**（日本歯科医師会長）
- **井上　惠司**（東京都歯科医師会長）
- **住友　雅人**（日本歯科医学会長）
- **福井 トシ子**（日本看護協会長）
- **山本　信夫**（日本薬剤師会長）
- **武田　泰生**（日本病院薬剤師会長）

会頭特別企画

- ビッグデータがどのように医療・医学を変えるか
- COVID-19に世界はどう対応したのか？どう対応するのか？
- COVID-19に日本はどう対応したのか？どう対応するのか？
- ヒトがん生物学が教えてくれるもの ―次世代がん治療戦略の構築に向けて―
- 2024年の医師の働き方改革元年を翌年に控えて―課題と展望
- 2040年を見据えた地域医療構想―我が国の医療供給体制の課題と未来への提言
- 医療と臨床研究における患者・市民参画（PPI）
- COVID-19 ダイジェストセッション

柱1. ビッグデータがもたらす医学・医療の変革

- リアルワールドデータを用いた臨床研究・疫学研究
- AIが変える医学研究
- シングルセルレベルで身体・病態を理解する
- 顕微鏡ビッグデータは医学に何をもたらすか？
- ビッグデータとAIを活用したQOLの向上と健康寿命の延伸
- ゲノム医療がもたらす未来

柱2. 革新的医療技術の最前線

- 人工組織・オルガノイド・細胞エンジニアリングの医療応用
- 臓器代替技術の現状と新展開
- 分子標的治療の現状と未来
- がんの抗体・免疫細胞治療
- 脳情報の解読に基づく脳神経疾患の治療戦略
- 免疫学が変えた医療
- 多臓器間ネットワークの理解に基づく医療応用
- 生体膜バイオロジーの医学・医療への応用
- トランスポーター創薬 ～生理機能から治療へ～
- 腸内細菌から見た新たな健康と医療
- 生殖機能障害と不妊症・不育症治療の現在と未来
- 難病に対する遺伝子治療の推進
- 工学的センシング技術を駆使した新たなバイオマーカーの開発
- 未来の手術機具・医療機器・ロボティクスデザイン
- 遠隔診断・モニタリングの実現に向けた医工連携技術
- liquid biopsyがもたらす可能性と課題

柱3. 人生100年時代に向けた医学と医療

- 老化の本態解明と健康長寿
- 認知症診療の現状と展望
  ～アルツハイマー病の疾患修飾療法が現実味を帯びてきた中で～
- 高齢者医療における領域横断的なフレイル・ロコモ対策
- 少子化と子どもの健康ー社会医学・看護系の視点から
- 小児期から成人期へ切れ目ない医療連携～トランジション診療について～
- 超高齢社会における生活習慣病のprecision medicine
  ―ゲノム医療などの観点から―
- 超高齢社会における生活習慣病対策ー歯科の立場から
- 行動変容による疾病の予防と健康寿命の延伸 ―改めて国民の心を動かすためには―
- 在宅医療・介護の制度改革およびテクノロジーの活用
  ―より良い地域包括ケアシステムに向けて
- 終末期医療の諸課題と各職種の役割
- 健康長寿に関わるエビデンスの構築と医療政策への応用
- 人生100年時代の社会情勢の変化と労働環境の変容に対応した産業保健の変革

柱4. 持続可能な新しい医療システムと人材育成

- 持続可能な開発目標（SDGs）とグローバル・ヘルス
- 医療人の働き方に関わる諸課題とその対策
- 医療人の教育の現状と今後の在り方
- 医療・介護の経済・財政的課題の改善に向けて
- 医工連携・融合に向けた教育改革・環境整備
- 今日の臨床・研究におけるELSI（Ethical, Legal and Social Issues）
- 安全への先行的アプローチ

柱5. パンデミック・大災害に対抗するイノベーション立国による挑戦

- 社会的システムとしての救急・災害医療―レジリエンスを高めるシステムの検討
- ポストコロナの保健医療システムの在り方
- パンデミック感染症や災害に対する医学・医療環境の構築
- 感染症予防の究極的手段としての予防接種
- 社会からの隔絶「ソーシャルディスタンス」の医学
- COVID19をめぐるコミュニケーションの諸相

ダイバーシティ推進委員会・U40委員会企画

- 男性医師の育児休業の在り方～男性医師は取得すべき？
- 各大学・地域におけるダイバーシティの取り組み
- 各学会におけるダイバーシティの取り組み
- 日本学術会議の提言から、将来に向けた医学研究評価のあり方について考える
- デジタルヘルスケア（主に治療アプリ）が健康にもたらす役割
- それぞれの最前線でCOVID-19と戦った先生方に聞く、次世代の医学研究に向けて

日本歯科医師会企画

- 周術期対応における医科・歯科連携にどう取り組むべきなのか
- 医科と歯科が連携したこれからの摂食嚥下障害対応

日本歯科医師会企画・市民向けセッション

- 人生をもっと楽しくもっと豊かに、お口の健康がもたらす健康寿命の延伸

他多数

取得可能単位について

単位の取得については以下の通りです。詳しくはWEBサイトの"取得可能な単位について"でご案内しております。

単　位	現地参加	サテライト会場 ※1	WEB参加 LIVE配信	WEB参加 オンデマンド配信
日本医学会分科会 研修単位（93学会） 例:日本内科学会、日本外科学会、等	○	○	○※2	○※2
日本医師会認定産業医制度 産業医学生涯研修単位	○	○	×	×
日本医師会認定健康スポーツ医制度 健康スポーツ医学 再研修単位	○	ー	×	×
日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修単位	○	○	○	○

単　位	現地参加	サテライト会場 ※1	WEB参加 LIVE配信	WEB参加 オンデマンド配信
日本医師会生涯教育制度 学習単位	○	○	○	×
日本専門医機構専門医 共通講習 （感染対策、医療安全、医療倫理）	○	ー	×	×
協力機関 例:日本看護協会、日本薬剤師研修センター等	○	○	○	○
日本歯科医師会生涯研修制度 ※3	○	ー	○	○

※1 全国各地に視聴会場を設けて、指定された会場で該当プログラムを視聴した場合は単位取得が可能となります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。
※2 一部の分科会においては、WEB参加による単位について、該当する単位はございません。
※3 受講研修単位に加え特別研修単位が取得可能です。